

1. 科目名 (単位数)	英語講読VI (2単位)	3. 科目番号	EDEN2303
2. 授業担当教員	阿部 裕子		
4. 授業形態	講義、演習、ペア・グループ活動	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	本講座の目標は、中学校及び高等学校における外国語科の授業に資する英語学的知見を身につけることにある。そのため英語の地域性の相違、言語使用域、母語習得、言語接触及び借用といった英語学に関する小論文を講読し英語の特徴を把握していく。この講読作業の中で、英語の文章構造を速やかに把握する方法を身につけ、英語学とりわけ英語の音声の仕組み・英文法・英語の歴史の変遷と国際共通語としての英語の実態を学習し理解を深める。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英語の音声の仕組みについて学習し、理解している。</li> <li>2. 英語の文章構造を含めた英語の文法について学習し理解している。</li> <li>3. 英語の歴史の変遷及び国際共通語としての英語の実態を学習し理解している。</li> <li>4. 英文の要点をまとめ、他文化や他言語と比較し、類似点や相違点を発見し、自分の考えを表現することができるようになる。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	宿題：予習と復習 (事前学習及び事後学習の欄を参照してください。) レポート課題 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. レポート1 (テキスト1 &amp; 2に関するもの)</li> <li>2. レポート2 (テキスト3 &amp; 4に関するもの)</li> </ol>		
10. 教科書・参考書・教材	<b>【教科書】</b> Naoyuki Akaso 他『Twenty -six Short Essays on English (英語についての26章)』英宝社、2013。 <b>【参考書】</b> David Crystal 著 西出 公之 註 『A History of The English Language』成美堂。 中尾俊夫・寺島迪子『An Illustrated History of English 図説英語史入門』大修館書店。 山内信幸・北林利治 共編著 『現代英語学へのアプローチ』英宝社。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英語の音声の仕組みについて学習し、理解しているか。</li> <li>2. 英語の文章構造を含めた英語の文法について理解しているか。</li> <li>3. 英語の歴史の変遷及び国際共通語としての英語の実態を理解しているか。</li> <li>4. 英文の要点をまとめ、他文化や他言語と比較し、類似点や相違点を発見し、自分の考えを表現することができるようになったか。</li> </ol> ○評定の方法 以下の点を総合して評価する <ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業中の態度・積極的参加度 総合点の25%</li> <li>2 復習テスト 総合点の25%</li> <li>3 課題 (ライティング、レポート等) 総合点の20%</li> <li>4 期末テスト 総合点の30%</li> </ol> なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。		
12. 受講生へのメッセージ	英語を使って仕事をする職場では、限られた時間で英文を理解し、与えられた仕事を遂行することがよくあります。特に、英語科の教員は、必要に応じて英文の速読と精読を迅速に行う読解力が要求されます。ですから、時間がないとあきらめないで、15分の空き時間があれば、とにかく英文を読み、ポイントを英語でメモしておきましょう。このように折にふれて、英語学習を行い英語力の向上に努めましょう。		
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	講義概要・学習目標・学習方法の説明 1. British English and American English (アメリカ英語とイギリス英語) Introduction (背景知識を得る)	事前学習	まず、テキスト1 (pp. 11~12) を黙読しながら、全体構成を確認し、重要単語や新出単語に印をつける。次に、文の前後関係を確認しながら、上記の単語の意味を調べテキスト全体の内容を理解する。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第2回	1. British English and American English :Listening, Word Study, Reading Comprehension	事前学習	英文を音読し、その後精読し本文の内容の理解を深める。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第3回	1. British English and American English: Exercises, Group Discussion.	事前学習	英問英答・完成英作文の問題にあたる。Group Discussionのために、英語で原稿を書く。
		事後学習	学習の振り返りを行う。特に、英文を書いて、ミスの多かった項目は、文法書でよく復習しておく。
第4回	復習テスト① 2. Register (言語使用域): Introduction, Listening, Word Study	事前学習	まず、テキスト1 (pp. 23~24) を黙読しながら、全体構成を確認し、重要単語や新出単語に印をつける。次に、文の前後関係を確認しながら、上記の単語の意味を調べテキスト全体の内容を理解する。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第5回	2. Register : Reading Comprehension	事前学習	英文を音読し、その後精読し本文の内容の理解を深める。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第6回	2. Register : Exercises, Group Discussion.	事前学習	英問英答・完成英作文の問題にあたる。Group Discussionのために、英語で原稿を書く。
		事後学習	学習の振り返りを行う。特に、英文を書いて、ミスの多かった項目は、文法書でよく復習しておく。

第7回	復習テスト② 3. First Language Acquisition (母語習得) Introduction, Listening, Word Study	事前学習	まず、テキスト1 (pp. 31~32)を黙読しながら、全体構成を確認し、重要単語や新出単語に印をつける。次に、文の前後関係を確認しながら、上記の単語の意味を調べテキスト全体の内容を理解する。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第8回	3. First Language Acquisition : Reading Comprehension	事前学習	英文を音読し、その後精読し本文の内容の理解を深める。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第9回	3. First Language Acquisition : Exercises, Group Discussion	事前学習	英問英答・完成英作文の問題にあたる。Group Discussionのために、英語で原稿を書く。
		事後学習	学習の振り返りを行う。特に、英文を書いて、ミスの多かった項目は、文法書でよく復習しておく。
第10回	復習テスト③ 4. Names in English : Introduction, Listening, Word Study	事前学習	まず、テキスト1 (pp. 39~40)を黙読しながら、全体構成を確認し、重要単語や新出単語に印をつける。次に、文の前後関係を確認しながら、上記の単語の意味を調べテキスト全体の内容を理解する。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第11回	4. Names in English : Reading Comprehension	事前学習	英文を音読し、その後精読し本文の内容の理解を深める。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第12回	4. Names in English : Exercises, Discussion	事前学習	英問英答・完成英作文の問題にあたる。Group Discussionのために、英語で原稿を書く。
		事後学習	学習の振り返りを行う。特に、英文を書いて、ミスの多かった項目は、文法書でよく復習しておく。
第13回	復習テスト④ 5. Language Contact and Borrowing (言語接触と借用) : Introduction, Listening, Word Study	事前学習	まず、テキスト1 (pp. 43~44)を黙読しながら、全体構成を確認し、重要単語や新出単語に印をつける。次に、文の前後関係を確認しながら、上記の単語の意味を調べテキスト全体の内容を理解する。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第14回	5. Language Contact and Borrowing : Reading Comprehension	事前学習	英文を音読し、その後精読し本文の内容の理解を深める。
		事後学習	本文の要点をまとめる。できるだけ英語で記述する。
第15回	5. Language Contact and Borrowing : Exercises, Group Discussion  テキスト1~5の要点・重要表現・文化背景の復習	事前学習	英問英答・完成英作文の問題にあたる。Group Discussionのために、英語で原稿を書く。
		事後学習	学習の振り返りを行う。特に、英文を書いて、ミスの多かった項目は、文法書でよく復習しておく。期末試験の準備を丁寧に行う。
期末試験			